



ふれあい

記事と情報は下記へ
周陽公民館
☎28-6515

5月の資源回収日は20日（第3日曜日）です。



これからの主な行事

五月

十五日 (幼) ニコニコ交通安全教室

十七日 (社) 食事交歓会

二十日 (コ) 資源回収

二十〇 (中) 県体

二十二日

二十一 (公) IT講習会

二十四日

二十三 (中) 1年交通教室

二十四 (小) 6年修学旅行

二十五日

二十六 (幼) シルバー運動会出演

二十七 (中) 日曜参観

二十九 (小) 1・2年遠足

三十 (中) 中間テスト

六月

二 (小) 3年遠足

〃 (中) 中間テスト

★★6月号から「ふれあい」の発行は毎月1日になります。★★

ようこそ

楠木幼稚園から周栄幼稚園に来られた
本田サヨ子園長先生を訪問しました。

★ご家族は？

五人です。子供は、独立した長男と高校生の長女と次男の三人です。

★周陽地区の皆さんへ

子供たちが日々体験することは生活する力になります。周陽地区で過ごす子供時代、多くの交流ができるといいですね。ぜひ幼稚園を利用してください。



子育てのこと、余暇が出来たら……そんなご家庭でのお話などもうかがい穏やかな気持ちになって帰ってききました。

どうぞよろしくお願ひします。

つばき



本年度、戸田小学校より着任されました。明るく、楽しい教頭先生です。

幼いころ見聞きしたことは、大人になった現在の生活にあっても、人間形成の大きな基盤となっている部分が多いようです。

私は、小二のころテレビのドラマ番組で見たクモに恐怖を覚え、いまだに触ることができません。再放送を見た時、夜店によくあるおもちゃだと気づいても、やり直しはできないのです。

今、学校で子どもにも多く見かけられる症状に、情緒不安定、母子分離不安、神経症などがあります。これらは、幼い時期にスキンシップなど親との係わりが不十分であったり、現在もなお自分の想いを理解してもらえなかったりなどの状況が原因の一つでもあります。

知識や情緒がきわめて未成熟の幼少期に、どのような体験をさせるか、親が子どもに与える環境はとても重要であると思ひ

ます。

私たち大人は、たとえどんなに多忙であっても、その時期でしか係われない関係を、真剣にとらえ大切にしていきたいものです。

子どもの心の内に、埋めることのできない空洞を、化石にしてしまわないために。

周陽小学校 教頭 小田暢克

お世話話に

なりました

周陽一丁目 竹村 美代子さん
三月末日をもって任期満了に伴い、退職いたしました。在職中はお世話になりました。これからも出会いましたら声をかけてください。

よろしく
お願ひします

周陽一丁目 木谷 芳子さん
今年度から周陽公民館に勤務することになりました。地域のみなさん、よろしくお願ひします。

あしがき



広報部も新年度のスタートをきりました。お気づき、ご意見など、多くの皆さんのご参加をまっています。